

山东大学

二〇一九年招收攻读硕士学位研究生入学考试试题

科目代码 623

科目名称 实践日语

(答案必须写在答题纸上, 写在试题上无效)

文字、語彙、文法

一、次の文の____の部分に入れるのに最も適当なものを、1~4から一つ選びなさい。(1点×20=20点)

(1) _____ばかりはっていないで、器直になつたほうがいい。

1 意向 2 意地 3 意欲 4 熟意

(2) 政治____をすすめるにあたって内閣が集まった。

1 改革 2 変革 3 革新 4 改良

(3) このあたりゴルフ場____のため、木が切られている。

1 開保 2 開発 3 開拓 4 開放

(4) 外国語を学習する時____句を覚えるのが大変だ。

1 風習 2 習慣 3 慣習 4 慣用

(5) あいつは会議で上司の意見に賛成しないから____をかうんだ。

1 同感 2 反感 3 干感 4 共感

(6) この水族館は日本で一番____が大きい。

1 規格 2 規則 3 規程 4 規模

(7) あの二人は婚約発表したので会社では____の仲だ。

1 公開 2 公認 3 公然 4 公同

(8) 前回の癌の手術で悪いところは全部取ったのに、____してしまつた。

1 再会 2 再生 3 再発 4 再見

(9) 山王君と私は高校時代から____のライバルと言われてきた。

1 運命 2 宿命 3 命中 4 使命

(10) この映画は昼と夜二回____する。

1 演出家 2 上演 3 出演 4 主演

(11) 責任の____をはっきりしておかないと問題が起こったとき処置に困る。

1 所在 2 所属 3 所定 4 所有

(12) 日本企業の海外____には目覚ましいものがある。

1 進化 2 進行 3 進出 4 進展

(13) 舞台のあまりの迫力に____されてしまった。

1 圧倒 2 圧迫 3 圧力 4 抑圧

(14) 長期入院のため期末試験は____してもらつた。

1 免除 2 解除 3 除外 4 除名

(15) いまどき義が決めた相手としか結婚できないなんて、時代____もいいとこだ。

1 錯誤 2 誤差 3 差別 4 錯乱

(16) 出版や____の自由は憲法で保障されている。

1 弁論 2 世論 3 言論 4 討論

(17) 勤務時間だから____ばかりしていないでちゃんと仕事しなさい。

1 会談 2 雑談 3 冗談 4 対談

(18) 提案された有休日を許可するかどうか、____の的だった。

1 協議 2 決議 3 議論 4 審議

(19) 牛乳を____して、チーズを作る。

1 加入 2 加味 3 加工 4 細工

(20) 私の母先週____のために倒れて入院してしまつた。

1 過勞 2 勤勞 3 疲勞 4 苦勞

二、次の文の____の部分に入れるのに最も適当なものを、1~4から一つ選びなさい。(1点×10=10点)

(1) このビルは来年の春完成を____にしている。

1 ききめ 2 わざ 3 こつ 4 めど

- (2) 噂ばかりついているとだんだん___があわなくなる。
1 もくろみ 2 つごつま 3 すれちがい 4 いいわけ
- (3) 昨日ボールをぶつけられたところが___になっている。
1 あか 2 ひび 3 うず 4 あざ
- (4) お菓子のおまけに___がついていたので、ひいたらテレビが当たってしまった。
1 びら 2 ふだ 3 かけ 4 くじ

(5) 縁側でうたた寝をして、おまけに___までかいていたらしい。

- 1 まぼたき 2 いびき 3 にきび 4 よふかし

(6) この曲は___がとともきれいだ。

- 1 ミュージック 2 メロディー 3 ジャズ 4 デザイン

(7) この詐欺事件は___が騒がしたので解決できた。

- 1 ビジネス 2 メディア 3 キャリア 4 マスコミ

(8) 近くで工事をしているので毎日___が通って危ない。

- 1 ダンプ 2 ポンプ 3 ランプ 4 カップ

(9) 写真を撮るから___をとってください。

- 1 フォーム 2 ブーム 3 ポーズ 4 ルーズ

(10) 会社で飲みたいのでコーヒーを___に入れて持って行こう。

- 1 カット 2 ソフト 3 ポット 4 バット

二、次の文の___の部分に入れるのに最も適当なものを、1~4 から一つ選びなさい。

(1点×10=10点)

(1) 時間は2時___に来てください。

- 1 きっぱり 2 きっかり 3 きっかり 4 がっしり

(2) 妹は受験勉強のせいで___やせてしまった。

- 1 がっくり 2 じっくり 3 くっきり 4 げっそり

(3) 言いたいことがあっても___我慢して円満に解決した。

- 1 くつと 2 ほつと 3 さつと 4 ずらつと

(4) 子供たちが___静かだと思ったら寝てしまっていた。

- 1 いかじ 2 ことに 3 やけに 4 もろに

(5) この人が___私が愛した人です。

- 1 かつて 2 かねて 3 しいて 4 まして

(6) 締め切りの原稿が___間に合った。

- 1 さわめて 2 つとめて 3 かるうじて 4 まえもって

(7) こんなに難しい問題が小学生には___わかるわけがない。

- 1 どうやら 2 どうにか 3 とりわけ 4 とうてい

(8) そんな___として答えではわからない。

- 1 ほくぜん 2 ほうぜん 3 こうぜん 4 だんぜん

(9) 暗い夜空に月が___輝いている。

- 1 堂々と 2 え々と 3 煌々と 4 まちまちと

(10) 天災により土地は枯れ、___人は飢えた。

- 1 かつ 2 にもかかわらず 3 もしくは 4 ことによると

読解

一、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1~4 から最も適当なものを一つ選びなさい。(2点×5=10点)

ドイツでは、物を大切に使うという習慣が生活のいたるところで見られる。小学生でも、真っ白な使っていない紙でできたノートを持っていると、ほかにもされるそうだ。色は汚く、書きにくくても、再生紙を使ったノートを使うのが常識なのだ。

私の体験でも、教材用の筆記に使い捨てのサイン・ペンを持っていたら、役所の担当者から「環境によくない。これを使いなさい」と、太めの使いやすい鉛筆をプレゼントされたことは度あった。

このような考え方(A)は、ごみに限った話ではない。町を見比べると、よくわかる。ドイツの町には、どこへ行っても何百年も前にできた中世に建築物が、数おおく残っ

ている。その中で、現代の生活が営まれているのだ。「磨しては作る(B)」を繰り返してきた日本とは、ずいぶん違う。

その日本でも、わずか数十年前までは、ごみが出ない仕組みが、家庭にも社会にもあった。まず物がすくなくだったので、どんな物でも大切に何度も何度も使った。たいていの商店の人は、物を売るだけではなく、簡単な修理ぐらいはできた。(C) 磨れてもまた「再使用」できたのである。

それが、物が増え、生活が便利になるにつれて、使い捨てがはやれるようになった。かつての習慣を取り戻したい。ごみ問題を解決する鍵は「ごみになるものを作らない」と「物を何度も使う」の二つにある。

問1 下線(A)の「このような考え方」は何を指しているか。

- (1)物をたいせつに使う
- (2)環境に大切にしようとする
- (3)よく人にプレゼントする
- (4)再生紙を使ったノートを使う

問2 ドイツの中世の建築物は

- (1)設計と建築材料がいいから、今日まで残された
- (2)古跡にされるだけで、人は住んでいない
- (3)古跡でもあるし、人も住んでいる
- (4)建てなおされたものが多い

問3 下線(B)の「磨しては作る」の「ては」の使い方と同じなのは、次のどれだろうか。

- (1)書いては消し、消しては書いている
- (2)授業中隣の人と話してはいけない
- (3)そろそろ年末なので、毎日あそんではいられない
- (4)ご両親の苦勞を忘れてはならない

問4 (C)の中に入れるのに最も適当な語句は次のどれか。

- (1)かえって
- (2)しかも
- (3)だから
- (4)それに

問5 上の文章の内容と合っているものは次のどれか。

- (1)使い捨てがはやれるようになったのは生活が便利になってからのことだ
- (2)私の職業は小学校の教師である
- (3)小学生たちは真っ白な紙をすぐ汚す
- (4)鉛筆よりサインペンの方が自然にやさしい

二、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1~4 から最

も適当なものを一つ選びなさい。(2点×5=10点)

来年2月東京で開催されるマラソンに9万5000人もの申し込みがあったという。10キロレースと合わせて参加できるのは3万人だから拍子となる。スタートラインに立つのも快き日だ。マラソンの制限時間は7時間、これが人気を呼んだ一因だろう。1キロを10分以内のペースで走ればいいから、老若男女にかかわらず、またマラソンが未経験の人でも、これなら大丈夫と思った人も多いはずだ。「アジア最大規模」という触れ込みだが、主催者の東京都によると、ニューヨークシティーマラソンやロンドンマラソンも3万数千人規模で制限時間はもっと長い。このような著名な大会と肩を並べる人気大会としていきたいものだ。都は2016年の東京五輪招致も目指しているが、一流選手の競技を見る以上に、自ら大会に出場する喜びは格別だ。管轄は車が占領する幹線道路を思い切り走ることができるという楽しみもある。こんな大きな大会でなくとも、10キロや20キロのロードレースを行っている百町村は多い。その土地らしいコーチや厳しくない制限時間など、それぞれ工夫して盛り上げていけば、地元の人以外の参加者も増えることだろう。人々の健康増進につながるし、道路沿いにごみが自立つとか河川の汚れがひどいとか、地域を見直す契機ともなる。効用は少なくない。

問1 文章の内容にあっているものはどれか。

- (1) 去年2月東京で開催されるマラソンは日本では初めてなので、申し込みの人が多い
- (2) 「アジア最大規模」だが、東京マラソンの制限時間はもっとも長いのではない
- (3) 2016年のオリンピック大会も東京で開かれる予定だから、参加者にとって大会に出場する喜びは格別だ
- (4) マラソンの開催は都中にごみの増加や河川の汚れなどいろんな問題をもたらす

自然現象を説明する主な仕方、万物を生き物になぞらえて説明するやり方と、すべてを機械になぞらえて説明するやり方の二種類がある。前者を有機体論、後者を機械論という。科学の発達を大ざっぱに言えば、昔は自然を、世界を生き物としてとらえる考え方が強かったが、近代、17世紀からとくに万物を機械論的自然観が定着し、そのなかから近代科学を生み出してきて、今日にいたっている。動物や人間の身体も、機械のようにみなしてかなりうまく説明がつくのである。

しかし昔はそうではなかった。自然万物を生きとし生けるものとみなした。生き物の方が無機物よりずっと親近感があったからである。生きて活発に動く物の方が、純で動かないものよりずっと印象的だったからである。

問2 「昔はそうではなかった」とあるが、どういうことか。

- (1) 昔は自然現象に関心を持たなかった
- (2) 世界を生き物として考えなかった
- (3) 人間を機械とみなすことはなかった
- (4) 無機物については説明できなかった

私たちは、古いものを捨てるのが進歩だと信じてきた。伝統的な生き方を尊重し、誇りを持つことより、もっと便利なもの、効率のよいものを生活様式の中に取り入れつづけてきた……時間換算された仕事をこなすために、遠い職場まで通いつめ、流行とされている服を何度も買い直し、楽しい時間を過ごすために、高速道路を車で飛ばし、レストランに通い、ビデオを見て暮らしている。いらなくなったものは、ゴミと

してビニール袋に詰め込んだ家の前を出しておけばそれでよい。一見、豊かそうに見える私たちの暮らしだけれど、果たしてそうなのだろうか。

問3 筆者が一番言いたいことは何か。

- (1) ゴミはきちんとビニール袋に入れて家の前に出しておけばよい
- (2) 私たちにとって伝統的な生き方を尊重し、誇りを持つことは大切だ
- (3) 私たちの暮らしは豊かに見えるけれども、もっと発展しなければならない
- (4) もっと便利なもの効率のよいものを生活様式に取り入れたほうがよい

人間社会では、第二次世界大戦のころから、科学技術が日覚ましく進み、生産活動が巨大化し、世界人口は急速に増加した。このことは、人類の繁栄として喜ぶべきことであるが、反面、各層の公害が大きく浮かび上がり、また地球は人間社会にとって狭くなってきた。人間活動の巨大化は自然界を変え、それが人間社会にフィードバックしてくる恐れも出てきた。そのため、今までの人類の生き方と、これからの生き方では、大きく方針を変える必要が出てきているように思われる。

問4 この文章の内容から考えると、どのように「大きく方針を変える」のが適切か。

- (1) 人間活動の巨大化を制限する
- (2) 生産活動をより活発にする
- (3) 自然界を今まで以上に変える
- (4) 人間の住む場所を拡大する

つい先日のことだが、アメリカのあるスポーツ指導者が日本の競技者についていっていた言葉を新聞で見ると興味をひかれた。日本人はスポーツの上に自分の人生を築いている。出発点に人間がない。それではダメだというのである。

これは、ほとんどそのままわれわれの音楽にもあてはまる。何故音楽をやるのかというのを問う前に音楽から出発する。だから、学生のうちは、あるいはコンクールまでは良いが、その先にはつながらない。これだけの音楽の水準を確保しながら、本当の大家が生まれにくい。

問5 この文章で、筆者は何を言いたいのか。

- (1) 音楽をする人も、スポーツをする必要がある。
- (2) なぜ音楽をやるのかをはじめに考えるべきだ。

(3) 音楽をスポーツのように考えてはいけない。

(4) まず演奏の技術を高めなければならない。

三、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1～4から最

も適当なもの一つ選びなさい。(2点×5=10点)

花の絵を描き始める時、心は画用紙のように真っ白でありたいと思っている。同じ名前がついている花でも、よく見ると一つ一つが、人間の顔が違ふようにそれぞれの表情を持っているからである。また、同じ花でも朝と昼とでは、ほんのわずかな色が変わっている場合が多い。

いくら見慣れた花でも、「この花はこういう形をしているんだ。」などと、先人観を持って書き始めると、①花にそっぽを向かれてしまうことがある。花屋さんでは、開き過ぎたものは売り物にならないようだけれど、開き過ぎて雌蕊や雄蕊が飛び出したのも、時にはっとするぐらい美しい表情を見せてくれることがある。花びらが一、二枚落ちてしまったのも、虫が食っているのも、(②)と思う。咲き終わって、花びらが茶色くなってしまったのも…それは決して死んだ花ではなく、一生懸命生きて、今、実を結び始めた最も素晴らしい時期を迎えているのだと思う。

風で折れてぶら下がっているのもあれば、病気が何かで歪んで咲いているものもある。日向で勢い良く咲いているものもあるが、根元の方では、雨の日に土の跳ね返りを受けて、薄汚くなったものもある。そういうのを見ていると、人間の社会と同じだなあと思ったりする。はしっこい人もいれば、のんきな人のいる。美しい人も、そうでない人も、病気の人も、健康な人も…いろいろな人がいる。

しかし、私自身、「あいつは、ああいう奴なんだ」とほんのわずかなしか知らないうちに決めつけてしまうことが、(③)。花の色が一日にして変化するのだから、まして心を持っている人間を見るとき、自分のわずかなばかりで決めつけてしまうのなんて、全く間違っていると思う。

問1 ①「花にそっぽを向かれてしまう」とはどういうことが、

(1) 花の向きが描いている間が変わってしまう

(2) その花の持つ本当の美しさが出せなくなってしまう

(3) その花を描きたい気持ちが消えてしまう

(4) その花を用意してくれた人に、いやな気持ちを与えてしまう

問2 (④)に入る言葉を選べ。

(1) いいなあ

(2) かわいそうだなあ

(3) 仕方がないなあ

(4) 困ったなあ

問3 (⑤)に入る言葉を選べ。

1. よくないことだと知っている

2. ないように気をつけている

3. なんと多いのだろう

4. あるのだろうか

時男は、昼休みにホテルのコーヒー・ラウンジへ行き、気取って本を読んだりすることがある。ホテルのクールさが、時男の何かをほぐしてくれるためだ。ホテルのコーヒー・ラウンジには、時男とはレベルの違うビジネスマンが屯(たむ)ろしていて、それをながめるのも贅沢な気分だった。

「あの、アイリッシュ・ティ……」

気取って注文をした時男は、ひとつ向こうの席の四半ばくらいの、エリートらしき男たちの会話に耳をかたわけた。

「お宅の方から五億くらいですね……」

時男にとってはケタのちがう金額が、片方の男の口から軽々と吐き出され、

「いや、うちの五億は出させていただくとしてですね……」

片方の男もやわらかくこれに応じる。時男は、うっとりとそのやりとりをながめていた。ひとりがタバコをくわえ、しきりにライターを探しはこめた。そして、相手のタバコの上にあった百円ライターを、かるい会釈(えしゃく)をして手に取り、タバコに火をつけた。五億の商談は、つづいていた。火をつけると、男はそのライターを、相手のタバコと自分のタバコの間においた。

すると、①相手の男の目に一瞬、不安の色が生じた。そして、吸いたくもないタバコをくわえ、真ん中のライターを取って火をつけると、それを自分のタバコの上へ戻したのだ。五億の商談は、その間もよどみなくつづいていた。五億の商談と、百円が二十センチ遠のいただけで不安をおぼえる貧乏性、その二つがエリート風の男のあい

だでゆれいごく、現代の②TOKYOも捨てたもんじゃないと、時男はしばらく高見の見物をきめこんだものだ。

問4 ①「相手の男の目に一瞬、不安の色が生じた」とあるが、どんな不安か。

- (1) 五億もの商談が成立するかどうかの不安
- (2) 自分のライターを返してもらえるかどうかの不安
- (3) 杜千がタバコを吸うときに、火をつけてあげなかった不安
- (4) 百円ライターを使っていることをどう見られるかという不安

問5 時男はなぜ②「TOKYOも捨てたもんじゃなく」と思ったのか。

- (1) ホテルのコーヒー・ラウンジで五億の商談が平然とされていたから
- (2) 五億の商談をする男が、庶民的な百円ライターを使っていたから
- (3) エリート風の男が、自分のライターを軽く相手に貸してあげたから
- (4) 大都会で生きているのは、自分の物に執着する普通の人間だとわかったから

四、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1～4から最

も適当なものを一つ選びなさい。(2点×5=10点)

年より若く見える人は、実際に、その肉体も若いのか、体力はあるのか。ちょっと気になる疑問だが、ほんとうに、この調査をやった医者がいた。北九州に住むその人から、わたしは直接聞いたのだが、答えは、①その通り、であった。私は他人から、十歳から十五歳ほど若く見られることが多い。それで「灰谷さん、よかったね」という気持ちをこめて、②この話をしてくれたのだらうと思う。

財を誇る人ははしたないように、自分の若さや健康を鼻にかけるのも、よい趣味とはいえない。わたしは心身とも虚弱体質で、自給自足の生活やら、何やらで、年をとってから、望ましい体質に変わった。それがうれしくて、(③)自分の健康を人に自慢するようなところがあった。

去年の暮れ、生まれて始めて入院した。過労からくる脊髄の神経圧迫ということだった。神様に叱られたような気がした。世の中には病気で苦しんでいる人がたくさんいるのだ。④いい気だったと自分を恥じた。

そこで、はじめの話しに戻るのだが、若く見える人が肉体も若いという話は、私の住む沖縄?渡嘉敷島の老人には(⑤)ようだ。いったいに南島の人にいえることだが、早く老人顔になる傾向がある。しかし、そこからがすごい。物腰は毅然としていて、体全体がしゃっきりしている。そして実際良く働く。畑や海へ出ているのは、たいてい老人だ。体の、どこが悪い、あそこが悪いというような会話は耳にしたことがない。愚痴っぽい話や、物事を他者の所為にする類の話は、まず、しない。

いつまでも太陽が顔を出さない天気を嘆いていたら、島の老人にいわれた。

「自然には自然の都合というものがあるのです」

自然の都合が人間の都合と反対だということは残念なことだ。

問1 下線①「その通り」とはどういうことか。

- (1) 年寄り若く見える人は、肉体も若いし、体力もある。
- (2) 年寄り若く見える人は、肉体が若いか、体力があるか、どちらかだ。
- (3) 年寄り若く見えても、肉体が若いのか、体力があるのかには分からない。
- (4) 年寄りより若く見えるからといって、肉体も若いとは限らない。

問2 下線②「この話」とは、どんなことか。

- (1) 筆者が医者から話を聞いたということ。
- (2) 財を誇る人ははしたないということ。
- (3) 筆者が年寄り若く見えてよかったということ。
- (4) 医者が調査したわかったこと。

問3 (③)に入れる適当な言葉を選びなさい。

- (1) いろいろ
- (2) ついつい
- (3) そろそろ
- (4) なかなか

問4 下線④「いい気だったと自分を恥じた」のは、なぜか。

- (1) 財を誇ったり、自分の若さや健康を自慢するのが趣味だったから。
- (2) 健康を自慢していたのに、過労で入院したから。
- (3) 病気で苦しんでいる人がいるのに、自分の健康を自慢したから。
- (4) 自分が虚弱体質であったのに、自分の健康を自慢したから。

問5 (⑤)に入る適当な言葉を選びなさい。

- (1) 当てはまらない。
- (2) 当てはまることもある。
- (3) 当てはまることもある。

(4) 当てはまるかどうか分からない。

翻 訳

一、请将以下古文翻译成现代日文。(共 20 分)

光る源氏、名のみことごとしう、言ひ消たれたまふ咎 多かなるに、いとど、かかる好きごとどもを、木の枝にも聞き伝へて、軽びたる名をや流さむと、忍びたまひける隠るへごとをさへ、語り伝へけむ人の もの言ひさがなさよ。さるは、いといたく世を擇り、まめだちたまひけるほど、なよびかにをかききことはなくて、交野少将には 笑はれたまひけむかし。

二、请将以下日文翻译成汉语。(共 20 分)

村上春樹や東野圭吾と比べると、カズオ・イングロの中国での知名度は決して高くない。しかし、村上春樹のカズオ・イングロに対する評価は非常に高く、「これまでに、カズオ・イングロの作品を読んで、がっかりしたことは一度もない。ここ半世紀の作品で、私が一番好きなのは『わたしを離さないで』だ」と語っている。カズオ・イングロの作品で最も有名なのはイギリスの文学賞・ブッカー賞を受賞した「ヨの名残り」(1989年)かもしれない。同作品は93年に映画化され、アカデミー賞では、8部門にノミネートされた。ノーベル賞の公式サイトを見ると、カズオ・イングロの小説は8作品ある。それら全ての中国語版著作権は上海译文出版社が持っている。6日、浙江省杭州市にある複数の本屋を取材すると、カズオ・イングロの作品の売れ行きは「ガチボチ」の状態がずっと続いていたという。しかし5日、カズオ・イングロがノーベル賞文学賞を受賞したことが発表されてから15分以内に、杭州曉風書屋で、カズオ・イングロの作品全てを買った客がいた。

作文 (30 分) 「ハ日族」現象について

1. 字数: 400 字 以上

2. 文体: だ体/である体